

# 広がりやすい べと病から守る

新規成分配合

## ザンプロDM<sup>®</sup>フロアブル

治療的効果と優れた予防効果

■耐雨性 ■残効性 ■浸達性

### ダブルブロックで、 葉の外・内から殺菌。



ぶどう べと病

#### 葉の外からブロック

▼ 雨に強い成分  
イニシウム<sup>®</sup>  
(一般名: アメトクトラジン)

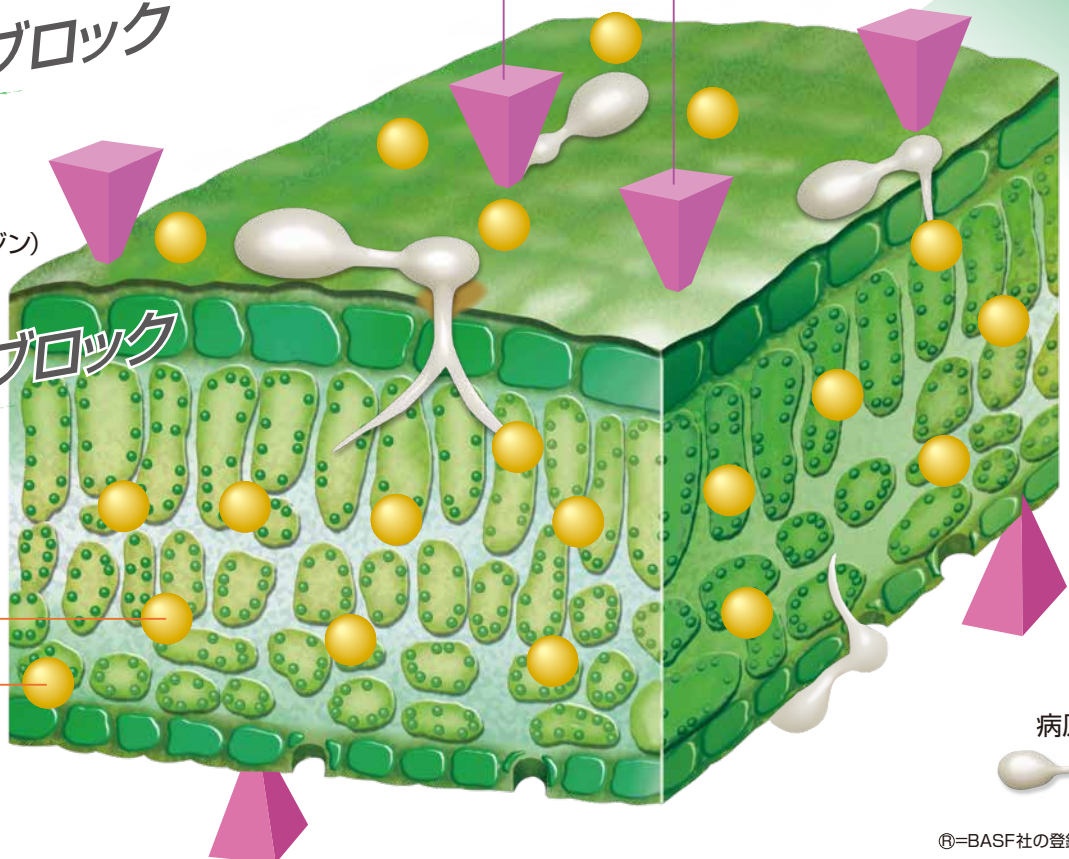
#### 葉の内からブロック

● 浸み込む成分  
ジメトモルフ

有効成分が  
葉内に浸達

有効成分が葉表面に吸着

葉断面拡大イメージ

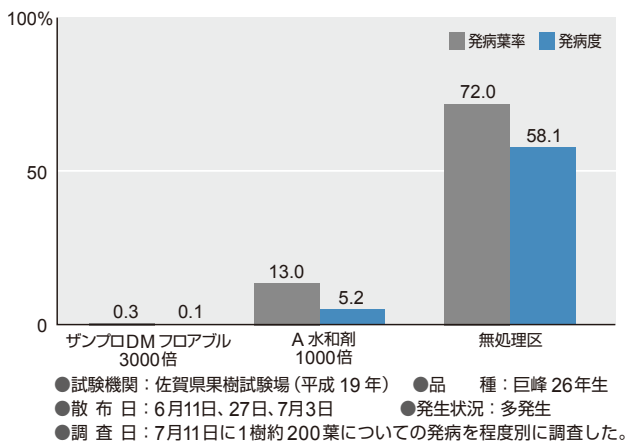


病原菌

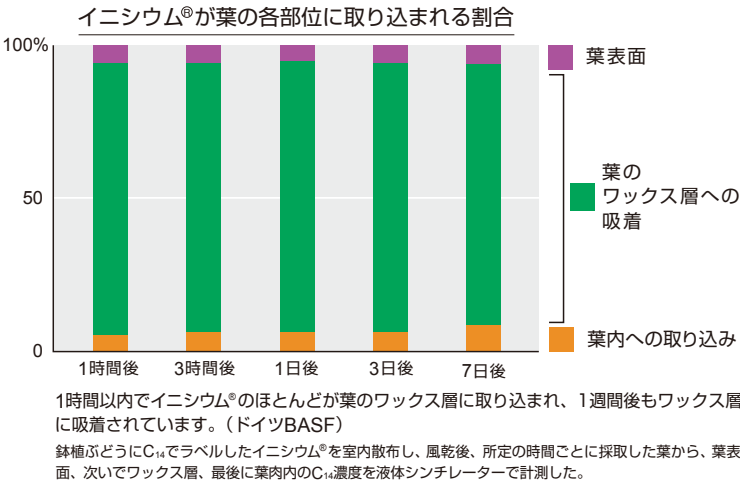
## ザンプロDMフロアブルの特長

- 新規作用性の**イニシウム®**(一般名: アメトクトラジン)と、菌糸伸長を阻害する**ジメトモルフ**の二つの有効成分で、疫病・べと病の生活環のほぼ全てのステージを強く阻害します。
- 葉面ワックス層に対して親和性を有することで、高い耐雨性および残効性を示します。
- 浸達性を有し、治療的効果も有します。

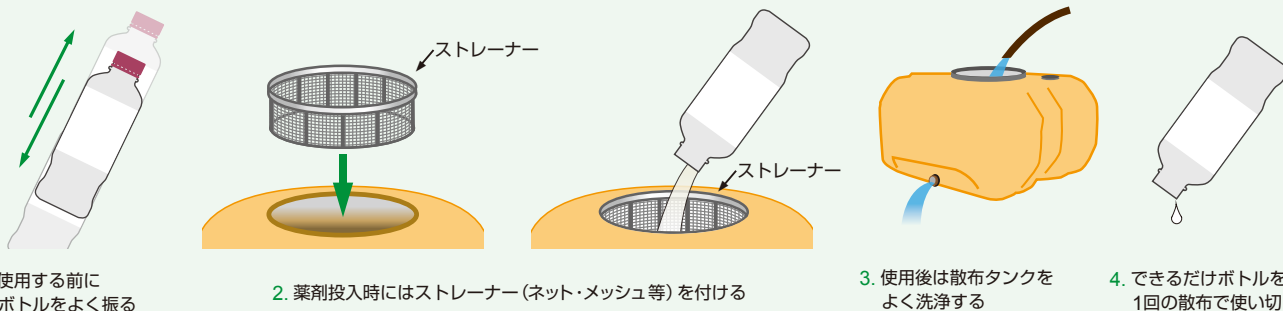
## べと病の防除効果



## 速やかにワックス層に吸着



## ザンプロDMフロアブルの使い方のポイント



## 適用病害と使用方法(抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アメトクトラジンを含む農薬の総使用回数	ジメトモルフを含む農薬の総使用回数
小粒種ぶどう	べと病	2000~3000倍	200~700ℓ/10a	収穫45日前まで	2回以内	散布	3回以内	2回以内
大粒種ぶどう				収穫30日前まで				

※他にばれいしょ、トマト、ミニトマト、きゅうり、たまねぎ、ねぎ、レタス、はくさいに登録があります。

### △効果・葉害に関する注意事項

1. 使用に当たっては容器を良く振ってください。
2. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用は避け、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
3. ばれいしょに対して希釈倍数250倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
4. ぶどうに使用する場合は、果粉溶脱のおそれがあるので大豆大以降の散布をさけてください。
5. 無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意してください。
  - ① 散布機種種の散布基準に従って実施してください。
  - ② 散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - ④ 散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。

6. 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

### △安全使用上の注意

1. 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
2. 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
3. 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
4. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

### 貯蔵上の注意事項

直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

®=BASF社の登録商標

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

このチラシの記載内容は2020年8月現在のものです。